

令和元年度第2回 瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会

議事録

日 時：令和元年9月12日（木） 午後7時から

場 所：瑞浪市役所西分庁舎 1階会議室

出席委員：山内 正雄（委員長）、澤井 芳美（副委員長）、逸見 企代江、上田 小夜子

欠席委員：後藤 誠一、平中 学

※ 委員6名中4名の出席であり、委員の過半数の出席となり、瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会規則第6条第2項の規定により、本会議は成立。

事務局：瑞 浪 市 長 水野 光二

事務局：まちづくり推進部長 景山 博之

事務局職員：市 民 協 働 課 長 工藤 嘉高

事務局職員：まちづくり支援係長 渡辺 裕

事務局職員：まちづくり支援係 小木曾 匡洋

次 第：

1. 市長あいさつ
2. 委員長あいさつ
3. 事前審査
 - ・令和元年度 夢づくり市民活動補助金事業
4. 活動報告
 - ・平成30年度 夢づくり市民活動補助金事業
 - ・平成30年度 夢づくり地域交付金ステップアップ事業
5. 講評
6. 閉会

【次第１ 市長あいさつ】

一日のお仕事等でお疲れのところ、多くの方々にお集まりいただきありがとうございます。

また、先日の市長と語る会においては、まちづくりに携わる皆さんから多くのご意見をいただき、充実した会とすることができました。改めて厚く御礼申し上げます。

本日は令和元年度第２回の審査会ということで、審査会委員の方々を中心に、またお越しの皆さんからもお気づきの点がございましたら、ぜひご提案やご指導いただき、それぞれの事業が更なる成果につながるような会になればと思います。

皆さまのお手元の資料にもございますが、令和元年度の市民活動補助金において、二次募集を行ったところ、「美濃源氏フォーラム」さんから申請をいただきましたので、事前審査を受けていただくこととなります。

また、昨年度実施された市民活動補助金事業のうち、「みずなみらい塾」の皆さん、ステップアップ事業を実施された「大湫町コミュニティ推進協議会」の皆さんに活動報告を行っていただきます。

それぞれの活動報告をお聞きになる中で、皆さんの事業の参考としていただければありがたいと思います。

最後に一点お願いしたいこととしまして、ぜひ皆さんの地区において、ステップアップ事業を積極的にご検討いただきたいと思います。市とししましても、多くの予算を配分させていただいております。夢づくり地域交付金事業は、地域の課題解消を目的とした事業でもありますので、来年度に向けてご検討いただければと思います。

今年度は、３年に１度の夢づくり地域交付金制度見直しの年度でもあります。次の３年間にに向けて、より良い制度となるよう、皆さんからのご要望などもお伺いながら、慎重に見直しを進めていきたいと思っています。

それでは、限られた時間でもございますので、ぜひ最後までお付き合いいただきまして、ご発言等いただきたいと思います。よろしくお願いします。

【次第２ 委員長あいさつ（山内委員長）】

以前もこの場でお話させていただきましたが、このまちづくりというものは、各地域を元気にしようと考えてみえる皆さんが、努力と情熱をもって活動していただいているものであり、究極のボランティアであると思います。改めて深く敬意を表します。

先ほど、市長よりご案内いただきましたが、本日は事前審査と活動報告が予定されており、それぞれ発表していただいた後に、委員から質問等させていただきます。

時間も迫っているようですので、これにて委員長のあいさつとさせていただきます。

【次第３ 事前審査】

令和元年度 夢づくり市民活動補助金事業

《美濃源氏フォーラム》

○委員

現在、美濃源氏に関連してどの程度の来客があり、また今後、どの程度の数を見込んでいますか。

●美濃源氏フォーラム

市に観光目的で立ち寄る車を、1日に500台を目標としたいと思います。そのためにも、横断歩道や、瑞浪インターといった施設に広告を盛り込むことで、思わぬ人が立ち寄ることは間違いないと見込んでいます。人数をお話することは難しいですが、伸びた観光客をどのように引き止めるか、そのためにも本日お越しの皆さんが、いかに自分たちの地区と関連付けて活動されるかが重要だと思います。

なお、今現在の数値は持ち合わせておりません。

【次第4 活動報告】

平成30年度 夢づくり市民活動補助金事業

《みずなみらい塾》

○委員

現在、小学校で行われているプログラミングに関する授業はどのようなのでしょうか。

●みずなみらい塾

申し訳ないのですが、我々も把握しておりません。

ですが、先日教育委員会へお伺いし、自分たちの活動を紹介するとともに、お手伝いすることがあればお声かけいただきたいと伝えてきました。

平成30年度 夢づくり地域交付金ステップアップ事業

《大湫町コミュニティ推進協議会》

○委員

古民家再生塾の取組みについて、教えてください。

●大湫町コミュニティ推進協議会

古民家再生塾は、古い空き家を教材としながら、改修していく事業です。古い建物の当時の造りを学ぶこともできます。

○委員

米屋で行われるイベントはどのようなのでしょうか。

●大湫町コミュニティ推進協議会

オオクテ・ツクルテに併せて、観葉植物と雑貨の販売を行う予定です。

○一般

古民家再生塾は、この年のみの事業ですか。継続して行う予定はありますか。

●大湫町コミュニティ推進協議会

継続して実施したいの考えています。日程は現在調整中ですが、次回は、市内の専門業者を講師に招き、土壁の修繕を行いたいと考えています。

○一般

建物の所有者から寄附にて取得されたとのことですが、どのような経緯があったのですか。

●大湫町コミュニティ推進協議会

米屋の前の所有者は、既に亡くなってみえますが、その相続人より寄附の申し出がありました。大湫町は、大湫町区長会として地縁団体として法人格を有しており、土地・建物を取得することが可能だった点や、建物が町の中心に位置していることによる景観を保全する必要があったことから、寄附の申し出を受諾することとしました。

○一般

今後の事業展開として、民泊を取り入れられると効果的かと考えますが、いかがでしょうか。

●大湫町コミュニティ推進協議会

ご指摘のとおり、大湫宿には現在宿泊施設がありません。今後、古民家を活用した宿泊施設や飲食施設の設置に挑戦したいと考えております。

【次第5 講評（市長）】

改めまして、最後までお付き合いいただきありがとうございました。どの団体も、非常に中身の濃い発表だったと感じております。

まず、「美濃源氏フォーラム」さんにつきまして、現在、大河ドラマと関連して明智光秀が大きく取り上げられようとしているところですが、貴団体の長年の活動が、このタイミングで大きく華開くこととなると思います。

次に、活動報告として、「みずなみらい塾」の皆さんに発表していただきました。この分野では、市の教育委員会においても、まだまだ手探りなのが現状です。今後も、市に対してお力をお貸しいただく機会がありましたら、ぜひお願いしたいと思います。また、本日お越しのまちづくりの皆さんとも、連携をとる機会になればとも思います。今後の活躍を期待したいと思います。

「大湫町コミュニティ推進協議会」の皆さんにおかれましては、他の地区にはない、大湫宿という宝物を上手く活用していただいていることと同時に、未来への継承についても使命感を持って取り組んでいただいております。ここ最近になり、大湫宿が変わりつつあることを私も感じております。特に、外部から人材等を招き事業に取り組んでいる点は、他地区におかれましても参考としていただきたいと思います。それぞれの地区にある空き家について、有効に活用することができるというヒントとなったのではないのでしょうか。

本日お越しの皆さんの地区が、今回の発表により更に発展することを願い、講評といたします。

【次第6 閉会】

《まちづくり推進部長より閉会のことば》

以上